

令和元年度〔第1回〕

津島市人権施策推進審議会 議事録

令和元年6月17日（月）10:00～11:15

津島市役所入札室

出席者

委員

黒田剛司会長、水谷瀧男副会長、鈴木悦子委員、梶村明人委員、
加藤栄一委員、野田勝子委員、堀田恭伸委員、前田慶子委員、
竹本都美子委員、青木啓委員

事務局

加藤市民生活部長、早川人権推進課長、鬼頭補佐、神田主査

欠席者

小澤功子委員、三輪宮子委員

1 挨拶

加藤市民生活部長

2 報告

(1) 議事録の公開について

(2) 人権・男女共同参画に関する市民意識調査について

3 議題

(1) 津島市人権施策推進プラン（改訂版）平成30年度事業実績報告書・令和元年度実施計画書（案）について

人権施策推進プラン（改訂版）平成30年度事業実績報告書・令和元年度実施計画書(案)概要及び令和元年度人権教育推進事業計画(案)を基に事務局より説明。

質問・意見等について

A委員：同和問題についてももう少し力を入れたらどうか。メディアがあまり触れたくない問題だからこそ市民向けに取り組むべきではないか。

会 長：同和問題が津島の人権のスタートである。今は、人権の幅が広がった。子どもの人権や高齢者の人権等多岐にわたっている。同和問題も市民意識調査の結果に基づいて、市民のニーズを見極め、バランスをとってやっていってもらいたい。

B委員：人権施策推進プラン(改訂版)について、全庁的に取り組んでいる割には差がある。市民協働課がでてきてないのではないか。

事務局：人権施策推進プラン(改訂版)の施策の内容100番の外国人に関する人権

で関わっています。

B委員：市民対象が一般的であるが、まずコミュニティが基本なので、そこをもっと関わって人権推進を行っていった方がいい。今は幼稚園や学校等の施設が中心になっている。市民の人権感覚を高めていこうとした時、地域の中に入って生の声を聴いて講座を考えていった方がいいのではないか。

今問題になっている引きこもりに関する 8050 問題や虐待などの問題対策について、家庭教育コースなどで母親をターゲットに考えて、もう少しコース設定すると成果があらわれるのではないかと。

参加型の形が重視されているが、実際その場に立ったらどうかというようなワークショップ的な形の講座にしてもらえよう講師に依頼すると成果としてあらわれるのではないかと。

会 長：社協は、コミュニティと協力して障がい者や高齢者等を含めた活動を進めようとしている。人権推進課はどのようにやっていくか考えてもらいたい。

人権の課題は毎年新しいものが生まれているので、時代のニーズに合った人権施策は長期プランではなく、その都度その都度作らなければならない。

C委員：今子どもの虐待がすごく増えている。児童相談などの場所はどのようにやっているのか

事務局：子育て支援課が対応しており、子育てガイドブック等で周知していません。

C委員：虐待等なくすように、お母さん方にアピールしていく方法はないですか。一対一で子どもを見ていると大変なので、そういう人たちが心を開けるような講座を設けてはどうか。

事務局：家庭教育コースの神守小学校で行う講座の講師は、保育も専攻しておられる方なので、虐待等の問題も含めた子どもの人権について講座を行っていただく予定です。

D委員：自分も虐待の相談を3件同時に受けたことがあったが、市に相談し近所の人に状況等を聞こうとしたが断られた。途中でみなさん転出されたので最後どうなったかはわからない。コミュニティで民生委員として関わるのは若いお母さんではなく高齢者がほとんど。特に一人暮らしの方を集めて話を聞いている。

C委員：お年寄りには本当に大事にされている。でも若い子育て中のお母さん方が本当に助けが必要だと思う。もうちょっと力を入れてもらいたい。

会 長：行政のそれぞれの担当課で考えられていると思うので、個別の事案を

審議会でするのは難しい。相談窓口はたくさんあるがなかなか相談に来てもらえないので、問題解決につながっていない。

事務局：コミュニティが大事になってきているので、そこに働きかけて市民協働課とも連携しながら話を持っていきたいと思います。ターゲットを意識してやった方が成果が出るということについて、人権推進課としては情報収集等を行っているが、成果が出るようにやっていきたい。体験型にも取り組んできたが、その場だけで終わってしまう部分もあるので、座学と併用してやっていく必要がある。同和問題について、プランの中でも1番に取り組んでおり、講座においてもそのあたりを考慮しながら、進めていきたい。

会長：市民啓発コースは、本当に人が集まらなくて難しい。人数が読めず、予算も少ないので講師の人を呼びにくいので工夫していかなければならない。図書館で歴史講座をやると60~70人来られるのでそういうのに組み合わせるといいか考えるとよいのではないか。

事務局：時間帯や曜日等を試行錯誤したが、なかなか難しかったので、会長が言われるように何かと組み合わせる手法も取り入れないといけないと思います。

4 その他

事務局：次回の審議会は11月頃の開催を予定しております。

議題につきましては、市民意識調査報告書(案)を予定しています。

また日程が決まりましたら通知いたしますので、よろしく願いいたします。